



きた

2023

8

月号



20年の物語

～北区OH!まつり戦隊オドルンジャー～

令和5(2023)年4月、北区は誕生して20年を迎えました。そこで、今年度は北区役所と周辺の変遷や、北区誕生以来、区民の皆さんとともに作り上げてきた協働のシンボルとも言える事業などを特集しています。

この20年の歩みを振り返ってみましょう。



令和元(2019)年8月のオレンジサマーカーニバル
写真提供:大宮アルディージャ



平成18(2006)年の咲いたまつり
(さいたまスーパーアリーナにて)

咲いたまつりとは…

政令指定都市移行を記念し、市民相互の交流と融和を図るため、平成15(2003)年～22(2010)年に本市が開催した市民参加型のイベントです。日本各地からお祭りが集まる“MATSURIサミット”を実施したほか、見沼たんぼの竜神伝説にちなみ、各区で竜を模して製作した山車をひいたり、パフォーマンスを披露したりするのが特徴でした。

もはや北区の夏の風物詩ともなった「北区OH!まつり戦隊オドルンジャー」ですが、実際に結成するのは4年振りとなります。例年、区民の皆さんに参加者を募り、NACK5スタジアム大宮で開催される大宮アルディージャのホームゲームや、大宮日進七タまつりのステージで、よさこいソーラン踊りを披露する、北区の市民協働のシンボルと言うべき事業です。参加者は地域や世代を超えて一緒に汗を流し、そろって披露するという目的に向かって活動することにより、交流を深めています。

この「オドルンジャー」としての活動の発祥は、平成16(2004)年まで遡ります。当時開催していた「咲いたまつり」に北区チームで出演する際に、パフォーマンスとして披露していたのがよさこいソーラン踊りでした。これは区民の皆さんと北区役所職員が一つになって作り上げてきたものです。そして「咲いたまつり」が開催されなくなっても、培われてきた区民の皆さんとの一体感は受け継がれており、「オドルンジャー」の活動は現在に至るまで継続しています。

今年は8月8日(火)の大宮日進七タまつりのステージと、26日(土)にNACK5スタジアム大宮で開催される大宮アルディージャホームゲームで、よさこいソーラン踊りを披露します。ぜひ眼前で「オドルンジャー」の雄姿をご覧ください。

問合せ 北区コミュニティ課 ☎669・6020 FAX669・6161